

和歌山市のごみの現状について

和歌山市一般廃棄物課

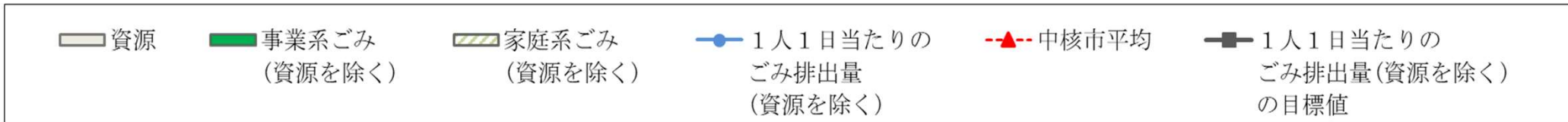
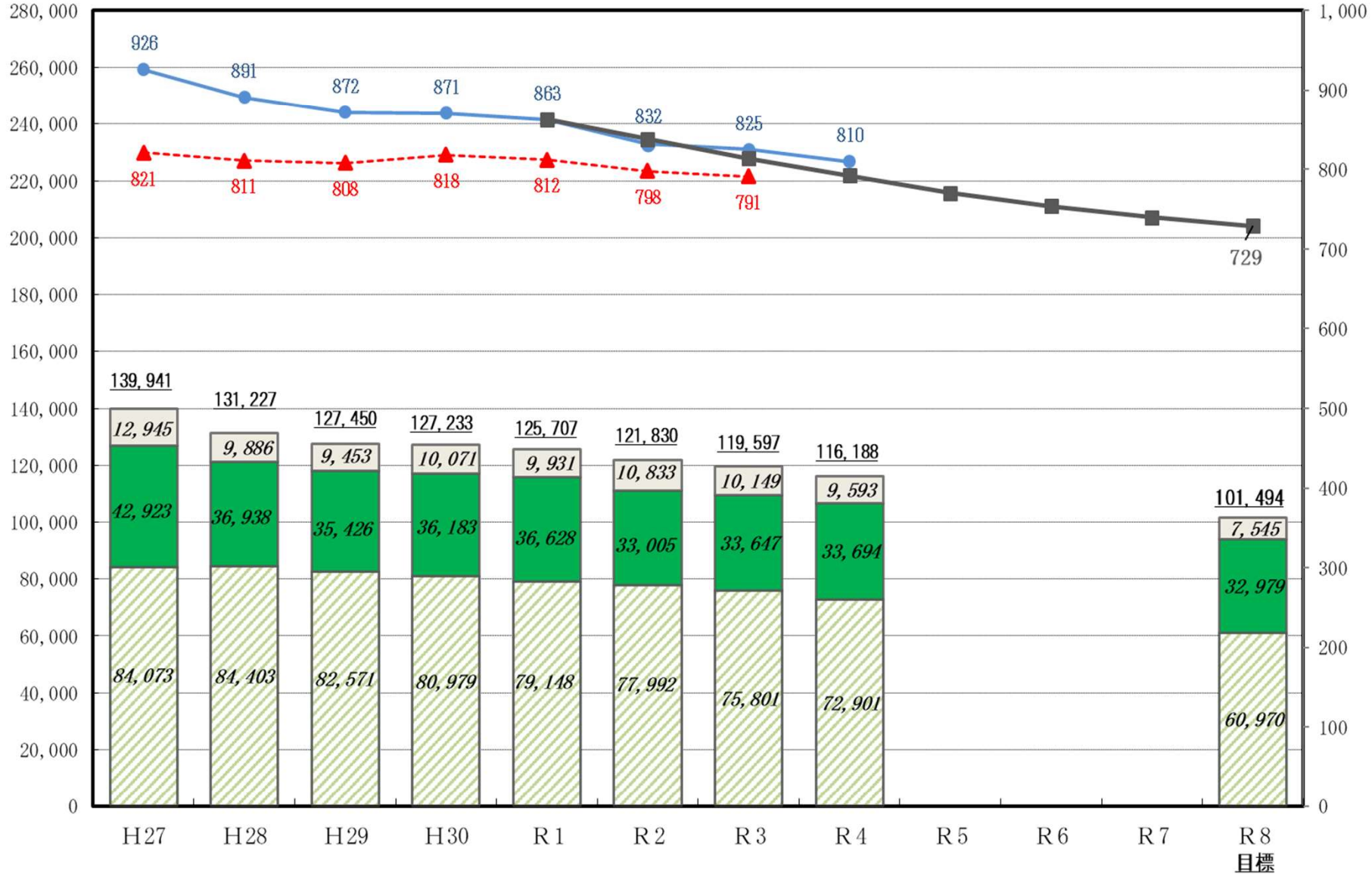
ごみ排出量の推移

(棒グラフ) (t/年)

(g/人・日) (折れ線グラフ)

ごみ排出量

1人1日当たりのごみ排出量(資源を除く)

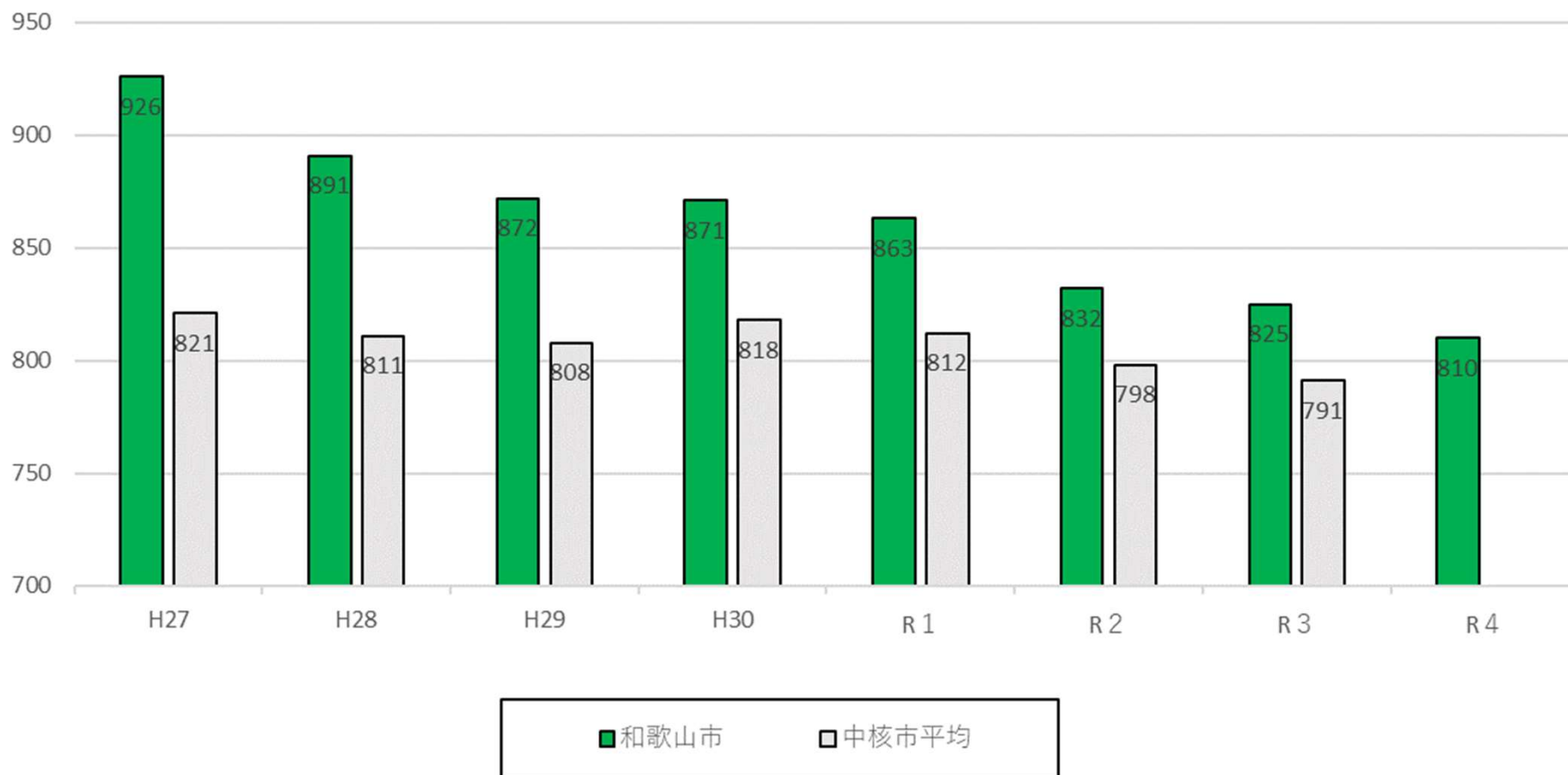


中核市順位の推移

順位 (ワースト)							
H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
7位	9位	14位	16位	17位	20位	20位	—
45市	47市	48市	54市	58市	60市	62市	

(g/人・日)

1人1日当たりのごみ排出量(資源を除く)



家庭から出るごみの分類

①一般ごみ

青岸エネルギーセンターで焼却

- ②かん
- ③びん
- ④紙
- ⑤布
- ⑥ペットボトル
- ⑦小型家電等
- ⑧蛍光管等
- ⑨白色トレイ

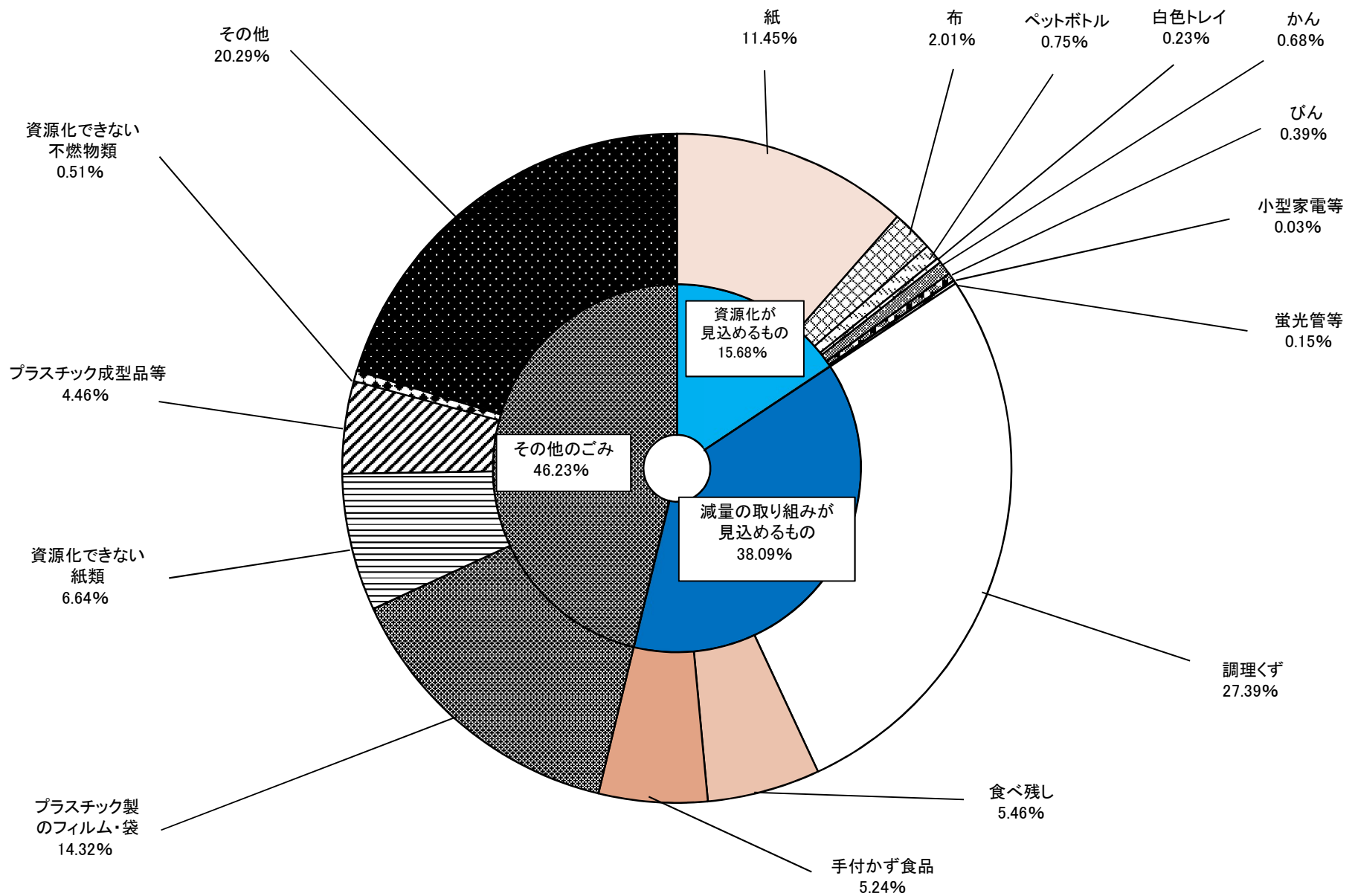


民間のリサイクル工場で再資源化等

⑩粗大ごみ

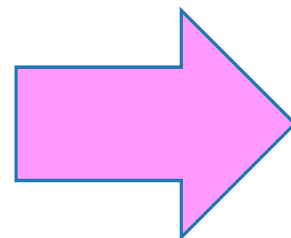
中間処理後、それぞれ処理(一部再資源化)

令和4年度 家庭系一般ごみ細分別調査結果



家庭の一般ごみのうち 資源化が見込めるものや減量化が見込めるものを3割減らすことが出来れば...

ごみ総排出量



約8,000t(約7%)の減量



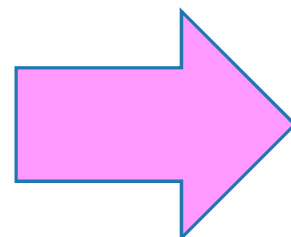
約50機分

1人1日当たりのごみ量
(資源を除く)

目標達成

約82g/人・日の減量
つまり、728g/人・日

中核市順位
(令和3年度実績)



62市のなかでワースト41位
ごみ量が少ない方から22番目

まとめ

・和歌山市のごみ総排出量、1人1日当たりのごみ排出量(資源を除く)は年々減少している。また、中核市平均との差は縮まってきている。

➡しかし、このままでは令和8年度に1人1日当たりの資源を除くごみ排出量を729gにすることは難しい…

・地区別で週2回収集されている家庭の一般ごみは、和歌山市のごみ総排出量のうち約58%を占める。

そのうち、15.68%が資源化を見込めるもの、38.09%が減量の取り組みが見込めるもので合わせると約54%にもなる。

➡資源化を見込めるものと減量の取り組みが見込めるものを3割減らすことが出来れば、大幅な減量につながり、計画で掲げている目標も達成できる！！

